

請求書自動作成VBAシステム

操作 + 設定手順書

無償サンプル版

作成日	2026-05-15
バージョン	v2.0
参考	https://digi-mado.jp/article/83779/

0. クイックスタート（最短ルート）

VBA は埋め込み済み・ボタン3個・チェックボックス選択・UserForm・設定可能な出力先
全て組込み済みです。

#	操作
1	ファイルをダブルクリックで開く
2	上部の黄色いセキュリティバー「マクロを有効にする」をクリック
3	（初回のみ）「設定」シートのB2セルでPDF出力先パスを編集（例: C:/Invoices）
4	（初回のみ）「請求書テンプレート」シートを自社様式に編集
5	「 請求書追加」ボタンでダイアログを開き、項目を入力 「追加」
6	発行したい行の「発行対象」列のチェックボックスをクリックしてONにする
7	「 チェック行を発行」ボタンで一括PDF出力（発行後はチェック自動解除）
8	新規プロジェクトの場合は「 リセット」ボタンで台帳全クリア

1. システム概要

管理台帳に入力された取引データから個別の請求書シートを自動生成し、PDF出力・フォルダ整理までを一括で行うツールです。

主な機能

機能	内容
チェックボックス選択発行	発行対象列のチェックがONの行を一括PDF発行（発行後はチェック自動解除）
請求書追加UI	対話ダイアログで対象を入力（請求書Noは自動連番）
設定可能な出力先	設定シートのB2セルでPDF保存先を変更可能
PDF自動出力	保存先/年/月/請求書No.pdf の形式でフォルダを自動作成して保存
ハイパーリンク挿入	出力完了後、台帳の該当行に保存先PDFへのリンクを自動付与

2. ボタン構成（台帳シート上部）

ボタン	動作
チェック行を発行	発行対象列のチェックボックスがONの行を一括PDF発行
請求書追加	対話ダイアログで新規請求書を追加（請求書No自動連番）
リセット	台帳と生成済請求書シートを全クリア（PDF出力先設定はオプションで維持）

3. 設定

「設定」シートで以下を編集できます。

項目	セル	デフォルト	説明
PDF出力先パス	B2	C:/Invoices	PDFを保存する基準パス。年月サブフォルダが自動生成される

共有ドライブ運用なら //fileserver/invoices

などUNCパスも指定可能。書込み権限があること、パスが存在することを確認。

4. 日常運用

4-1. 請求書の追加

1. 「 請求書追加」ボタンをクリック
2. ダイアログで以下を入力（必須項目は * 印）

項目	説明
請求書No *	自動で INV-YYYYMM-NNN 形式の連番が初期表示（編集可）
取引先名 *	例: 株式会社
金額 *	数値（カンマ無し）。例: 110000
支払期限	YYYY/MM/DD 形式。初期値=当月末
件名 *	例: 5月分コンサルティング料
備考	任意（複数行可）

3. 「追加」をクリック 台帳の最終行に追加（チェックボックスも自動配置）

4-2. 一括発行

1. 発行したい行の「発行対象」列（I列）のチェックボックスをクリックしてON
2. 「 チェック行を発行」ボタンをクリック
3. 自動処理:

#	処理
1	「請求書テンプレート」を複製し、シート名 = 請求書No に変更
2	台帳の値を所定セル（G3/B6/F20 等）へ転記
3	設定シートのPDF出力先//YYYYMM/請求書No.pdf として出力
4	台帳G列に PDF へのハイパーリンクを挿入
5	台帳H列に「発行済」を記録、チェックボックスはOFFに戻る

4-3. 再発行

台帳H列「発行済」を削除 発行対象チェックON 再度「 チェック行を発行」

同名の請求書シートが残っている場合、シート名衝突が発生します。先に旧シートを削除するか、請求書Noを変更してください。

5. トラブルシューティング

症状	原因	対処
PDFが生成されない	出力先のパスに書込権限がない	設定シートB2を書込可能なパスに変更
シート名エラー	請求書Noに無効文字 (/ , . : , ? 等)	極力使わない命名にする（自動で _ 置換）
ハイパーリンクが切れる	PDFファイルを移動した	出力先配下を維持する、または手動で再リンク
大量行で動作が遅い	テンプレシートが重い	不要なオブジェクトや条件付き書式を削減
マクロが実行できない	セキュリティセンタの設定	ファイル オプション トラストセンター マクロ設定 を確認

6. 既知の制約

- ・インボイス番号の事前バリデーションなし
- ・消費税の自動計算なし（テンプレ側で関数を組む想定）
- ・メール送信機能なし（PDF生成のみ）
- ・同名請求書Noの上書き保存に注意（実運用では命名規則で衝突回避）

7. ライセンス

無償サンプル。改変・社内利用可。商用配布は要相談。

— 以上 —